

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	糸魚川市復興応援コンサート
事業主体 (連絡先)	中野市 (消防部消防課)
事業区分	安全・安心な地域づくりに関する事業、教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト及びハード
総事業費	1,526,050 円 (うち支援金: 412,000 円)

事業内容

【がんばれ糸魚川市復興応援イベント「カチューシャの唄」コンサート】

- ・実施日 平成29年11月26日(日)
- ・場所 中野市市民会館
- ・規模 主催中野市消防団(音楽隊・ラッパ隊・女性部)
- ・参加団体 糸魚川市消防団音楽隊部、日野小学校青空合唱団、中野市民合唱団コール・ヴェルデ、市内中学校吹奏楽部員、中野市吹奏楽団員。
- ・観客動員数 約500名
- ・上記参加団体による演奏、合唱、寸劇を実施。
- ・糸魚川市の大火災による被災状況のパネル展示
- ・糸魚川市の特産品等の斡旋



【コンサート】

【目標・ねらい】

- ①被災地への復興支援の輪を広げる
- ②テーマを掲げたコンサートを行い、市民への防火防災意識の向上を更に図る
- ③小中学生への教育
- ④音楽文化を継承する人たちとのコミュニティの場の樹立

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①糸魚川市への義援金 257,879 円であり、県内 15 隊ある消防団音楽隊にも輪が広がるのが期待できる。
- ②従来行ってきた定期演奏会での感想では得られなかった防火防災及び復興支援事業等に対する高評価の感想を頂けた。
- ③本事業に参加いただいた小中学生には、音楽を通して行う、防火防災意識の啓発や復興支援などの助け合い、消防団が行う活動への理解や興味が深まったことや音楽文化の重要性も学べたと考察します。
- ④市内の一般音楽団体と共にコンサートを行い交流が図れたことはコミュニティの場の樹立が図れた。

※自己評価【B】

【理由】

被災地への復興支援としての目的、市民への防火防災意識の向上、小中学生への教育、コミュニティの場の樹立の達成。観客動員数のみ当初の予定を下回ってしまったためBと評価する。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回のコンサートを含め、より音楽の幅を持たせた演奏を行うにあたり、なかなか一団体では購入・維持管理し難い楽器が整備できたため、今後の演奏等で市内吹奏楽団体等に活用いただき、中野市の音楽文化の発展に寄与して行く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある